

Golden Age Project

EQ-81 mk3



取り扱い説明書

(株) アンブレラカンパニー

www.umbrella-company.jp

Golden Age Project / EQ-81 mk3

Golden Age Project の EQ-81 mk3 は、ビンテージ NEVE 1081 モジュールの EQ セクションに基づいて設計されています。オリジナル機同様のクラス AB 回路を採用し、ハイ&ローパスフィルターは省略されています。

そのサウンドキャラクターはウォームでパンチ感があり、魔法のように音楽的です。この伝統的なアナログ EQ のサウンドは、これまでに数え切れないほどのレコーディングで使用され、音源やジャンルを問わず幅広く利用されてきました。Golden Age Project を主催する Bo Medin の情熱により、この素晴らしいアナログ EQ を多くの人が利用できるようになりました。

EQ-81 mk3 は、BASS、LOW-MID、HIGH-MID、TREBLE の 4 バンドにわたって、33Hz~15kHz までの幅広い周波数帯をコントロールすることができる優れたユニットです。

BASS と TREBLE セクションは、EQ タイプをシェルビングとピーキングで切り替え可能。LOW-MID と HIGH-MID セクションはピーキング EQ で、Q を変更可能な Hi Q スイッチを備えています。各バンドは +/- 18dB でブースト/カット可能で、OFF ポジションもあります。

EQ-81 mk3 はバランス(XLR)の入出力を備え、単体の EQ ユニットとして使用できます（電子バランス入出力）。

適合するインサート端子を備える Golden Age Project 製品(PRE-73 など)とのコンビネーションでは、付属の TRS ケーブル 1 本で本機をインサート接続可能となり、ビンテージ NEVE 同様のトランスバランス入出力の機器として利用できます。UNITE (別売) に PRE-73 ユニットと EQ-81mk3 をラックマウント(EIA 1U)する事で、NEVE1073/1081 ライクなマイクプリ+EQ のコンビネーションを、低コストで実現することができます。



FEATURES

- ビンテージスタイルの回路デザイン
- 4バンド EQ (インダクタベースのミッド EQ バンド)
- ステップ方式の周波数セレクト
- 33Hz~15kHz の幅広い周波数セレクト
- +/- 18 dB のコントロール・レンジ
- 各バンドに OFF ポジションあり
- タンタルコンデンサーを使用したシグナルパス
- 入力 : XLR/TRS フォーン・コンボ端子
- 出力 : XLR、TRS フォーン
- 専用のインサート端子を備えた GAP 製品に TRS ケーブル (付属) 1 本でインサート可能
- INSERT : TRS 端子 (入出力) ノミナルレベル 約-18dBu
- 選択可能なグラウンドリフトジャンパ
- 24V AC アダプター (付属)
- ソリッドで頑強なシャーシデザイン



周波数ポイント

BASS

- ・ シェルピング/ピーキング切替
- ・ +/-18dB ブースト/カット
- ・ OFF、33Hz、56Hz、100Hz、180Hz、330Hz

LOW MID

- ・ ピーキング
- ・ +/-18dB ブースト/カット
- ・ HI Q モード
- ・ OFF、220Hz、270Hz、330Hz、390Hz、470Hz、560Hz、680Hz、820Hz、1kHz、1.2kHz、1.6kHz

HIGH MID

- ・ ピーキング
- ・ +/-18dB ブースト/カット
- ・ HI Q モード
- ・ OFF、1.5kHz、1.8kHz、2.2kHz、2.7kHz、3.3kHz、3.9kHz、4.7kHz、5.6kHz、6.8kHz、8.2kHz、10kHz

TREBLE

- ・ シェルピング/ピーキング切替
- ・ +/-18dB ブースト/カット
- ・ 3kHz、4.7kHz、6.8kHz、10kHz、15kHz、OFF

CIRCUIT DESCRIPTION

EQ-81mk3 のシグナルパスは 4 つのゲインステージ（各周波数バンド毎）で構成されています。IC ベースの近年のデザインに比較してトランジスターの数などを圧倒的に減らすことができ、極めてシンプルで音の良い、真のアナログ回路設計を目指しています。フィルター回路にはパッシブコンポーネントを使用しており、ミッド周波数にはクラシックな LC スタイルの EQ 回路が採用されています。

EQ-81mk3 は PRE-73 系の Golden Age Project の専用インサート端子に接続して使用できるデザインとなっており、単体で使用する場合は電子バランスの入出力となります。このデザインを採用したことで、PRE-73 系の Golden Age Project 製品にインサートとした場合にはクラシック NEVE 同様のトランスフォーマー・バランスの入出力を構成することができます。

USING EQ-81 mk3

EQ-81 mk3 を使用して最大のパフォーマンスを引き出すポイントは以下のとおりです。

- 付属の AC24V の AC アダプターから電源を供給します。フロントパネルの POWER スイッチで本体の電源をオンにします。
- 操作モードを背面の LINE IN / INSERT スイッチで選択します。スイッチを押しこむと LINE IN モードとなり、本体背面の入出力が利用できます（電子バランス入出力）
- 付属の TRS フォンケーブルで PRE-73 などの専用インサート端子を備える Golden Age Project 製品にインサート接続が可能です（トランスバランス入出力）。この場合は背面の LINE IN / INSERT スイッチを INSERT ポジションに設定してください。TRS 端子の TIP が入力、RING が出力です。2 つの OUT/出力端子はこの INSERT モードでも信号を出力できます。
- BASS と TREBLE バンドは、ベル/ピーキングタイプの EQ カーブとなっていますが、フロントパネルの SHELIVING ボタンを押すことでシェルビングタイプの EQ カーブに変更も可能です。
- MID バンド (LOW MID/HIGH MID) は、ベル/ピーキングタイプの EQ カーブとなっています。MID バンドにはそれぞれ HI Q スイッチがあり、EQ カーブをより鋭い Q に設定することができます。
- 各 EQ バンドには OFF ポジションがあります。OFF ポジションではそのバンドの EQ 効果を取り除くことができます。
- GAP PRE-73DLX とインサート接続されている場合は、PRE-73DLX の INSERT スイッチから EQ81 mk3 をバイパスすることが可能です。
- 内部にグラウンドリフトジャンパがあります。通常は OUT ポジションでご使用ください。グラウンドループが起きるような場合にはこのスイッチを IN 設定にして回避できる場合があります（※ 諸処の条件により適切なポジションが異なりますのでお試しください。）

ご注意

- 最大のブースト/カットレンジは選択された周波数によって多少異なります
- 本機を PRE-73 にインサートすることで多少のゲイン変化があります
- 周波数セレクトを変更する場合にステップごとにクリック音があります
- ビンテージなインダクター設計の機器は磁界に敏感ですので、ハムノイズなどが乗る場合にはノイズ源から本体を話して設置してください
- EQ-81 の電源が入らなくなった場合には、まずヒューズをご確認ください。ファストブロータイプのヒューズが標準使用されています。

Create Music
-Be Happy!